



# 「地域の安全は自分たちの手で...」 —羽沢3丁目町会の取り組み—



下校見守り「今日もおつかれさん」とハイタッチ！  
(ヤオコー付近の信号機付交差点で)



青色パトロールカーの前で全員集合  
(諏訪神社前駐車場で)

今、全国各地で子どもや弱者を巻き込む犯罪や事件・事故が起きています。こういった事件・事故を未然に防ぐためには、地域のコミュニケーションが活発で、互いに協力し、人々の目が行き届く地域社会の形成が重要であると言われています。  
そろいの帽子、緑色のベストを身につけ、暑い日も雨の日も街角に立ち、小学生の登下校を見守り、夜はシグナルライトや懐中電灯を持ち、地域のパトロールをしている方々を、みなさんは見かけませんか。その方々こそ、地域のコミュニケーションを通じ、地域の安全安心活動をしている、防犯パトロール隊です。現在市内では56の町会、自治会が防犯活動を行っています。  
そこで今回は、羽沢3丁目町会の取り組みを取材しました。

## 『羽沢3丁目町会自主防犯活動内容』について

防犯活動実施中の遠藤町会長に、兵藤、桑名、大竹3名の編集委員が取材にお伺いしました。

(編集委) 諏訪小学校児童の登・下校時の交通安全と防犯のための活動の内容は？

<遠藤町会長> まず、1点目に、登校時の見守り(月～金曜、午前7時40分～8時10分頃)を町会長と副町会長が登校日に毎回行っています。見守り箇所は、諏訪神社前交差点・毎日新聞販売店前交差点です。目的としては信号機の設備が無い交差点での安全確保のためです。

2点目には下校時の見守り(月・金曜、午後2時40分～4時40分頃)を行っています。見守り箇所は、諏訪神社前・ヤオコー角信号機・諏訪幼稚園角・小学校～諏訪神社・毎日新聞販売店前です。これらの5ポイントに2～4名が配置について、挨拶(おかえりなさい・さようなら)を交わしながら、信号を守り、横断歩道を渡ることを見守っています。「挨拶は、コミュニケーションの始まり」は私の信条です。さらに手を上げてハイタッチを進めています。触れ合うことにより、より一層の親近感が生まれます。これはかなりの効果が出てきていると感じています。

信号のあるヤオコー交差点は車の交通量も多く、信号の変化に気をつけて左右の安全を確かめてから速やかにわたるよう指導しています。毎日新聞販売店前は、最近道路拡幅になり、なおかつ信号機、横断歩道表示もないため特に要注意です。黒字の横断中の表示のある旗を活用し、歩行者の安全確保に全員で努力しています。年度末には子どもたちが書いたパトロールへのお礼の作文が沢山手渡されます。これを皆で回覧して読みますが、この時の子どもたちの素直な感謝の気持ちを受け、一年間続けてやって良かったなと感じています。

(編集委所感) 7月8日猛暑の日、羽沢3丁目の防犯活動の取材に伺う。諏訪神社前にはすでに数名の方が防犯帽に防犯ベスト、腕章、名札を胸に集まり、やがて集合時間の午後2時30分には14名がそろそろ。5カ所の防犯ポイントに2～4名に分かれ、車、自転車に注意しながら児童に「お帰り」の声をかけハイタッチをするこの活動を見ていると爽やかに感じられ、また、週2回約2時間のボランティア活動が続いている町会役員の皆様の努力に敬意をいたしました。

(編集委) 夜間防犯パトロールについてお伺いしたいのですが？

<遠藤町会長> 羽沢3丁目集会所に集合(月2回第2・4金曜日、午後8時～9時、冬季は7時～8時)し、当日の参加者の確認をします。毎回隊員16～18名が参加しています。私の挨拶の後、特に留意すべき事項等を確認し、2班に分かれてスタートします。

各人ごとに赤いシグナルライトを持ち、また班毎に懐中電灯を所持して決められたルートを通り、街灯の異常の有無、不審者の出没した箇所、情報等を考慮して特に入念に点検していきます。また、住宅のうち特に無人の家屋の状況を確認します。街灯の増設等の必要な箇所や道路に異常はないかを確認しています。(改善を市役所へ連絡)服装は、夜目にも分かりやすい蛍光の防犯ベスト、帽子、腕章を着用しています。すれ違う人とは、「こんばんは、お疲れ様です」等の挨拶を交わしながら巡回します。夜間は昼間とはまた違う町の様子が浮き彫りになってきます。1班2班が全員集合したところで異常の有無を報告後、散会します。

(編集委) 市民青色防犯パトロール隊の活動についてお伺いしたいのですが？

<遠藤町会長> 青色防犯パトロールカーに3名が乗車し、市内全域を巡回(月3回実施 午後1時～5時)します。

地元町内はもとより諏訪小地区全域、さらには市内へと地元の我々だから知る小さな路地まで巡回、皆さんの眼と耳両方に防犯を呼びかけています。

青パトを見るとき子どもたちからご老人まで手を振ったり駆け寄って来るので、出来るだけ子どもの多く集まる所、普段あまり車の入らない住宅の奥まで廻るようにしています。

(編集委所感) 下校時の防犯活動と同日に夜間パトロールの取材に伺うが、夜8時から約1時間下校見守りのボランティアスタッフにさらに新たな方が加わり、17名の方が2班に分かれ町内を巡回していた。この日はたまたま青色防犯パトロール隊活動日と重なり、3名の方が細やかに市内巡回する状況も見られた。このような早朝から昼夜に渡って防犯に取り組む熱意は市内の町会の中でも格別ではないかと感心した。

## 諏訪小学校児童のこえ・コエ・声

5年3組女子・・・雨や雪の時でも朝や帰りに立っていてくれてありがとうございました。ボランティアさんたちがあいさつしてくれたおかげで、知らない人にでもあいさつができるようになりました。

5年3組男子・・・今年もぼくたちの登・下校を守ってくれてありがとうございました。ぼくたちが6年生になってもよろしく願っています。

5年3組女子・・・「おはようございます」「さようなら」とあいさつしてくれると私も元気になるし、今日もがんばろうと思います。

6年1組男子・・・いつもあいさつしてくれるので、知らない人にもあいさつがすすんでできるようになりました。これからも元気であいさつをしてください。

平成23年3月「お礼の作文」より抜粋しています。

学年は作成時のときのものです。

地域とともに「安全・安心」「豊かな学び」をつくる諏訪小学校には、地域の宝である子どもたちの教育活動を支えてくださるたくさんのボランティアの皆様すわつ子応援団)がいちっしやいます。その中でも、町会役員の皆様を中心とする安全ボランティアの方々が、毎朝かけてくださる「おはようございます」「気を付けて」のお言葉は、子どもたちの学校生活への意欲を高め、心の安定をもたらしものとなっております。また、一日しっかりと学び、地域に帰って行く時にかけてくださる「お帰り」「ご苦労さま」のお言葉は、子どもたちの心をホッとさせるものとなっております。そんな子どもたちの姿を見て、改めて地域の教育力の素晴らしさを感じている今日この頃です。

諏訪小学校校長 山下 道夫

小学生の子を持つ親として、毎日、雨の日も風の日も通学路に立って子どもたちを見守ってくださる町会の方々には本当に感謝しております。よく子どもは、家庭、学校、地域で育てられると言われます。町会の方々も子どもたちに「おはよう」「さようなら」と「おはよう」「さようなら」と声掛けをして下さることで、人と人のコミュニケーションという、なかなか家庭では教えられない大事なことを教えて頂いているのだと思います。また、このような活動が子どもたちの安心・安全、ひいては地域全体の防犯に繋がっているのではないのでしょうか。本当にありがとうございました。

諏訪小学校PTA会長 津田 和也



諏訪神社前変則5差路 諏訪幼稚園前 押しボタン式信号機



## 《諏訪小地区6町会・朝のコミュニケーション》

### 『ラジオ体操5周年』

文化の杜公園に毎朝集うラジオ体操もこの7月で5周年を迎えました。諏訪小地区6町会長の肝いりで始まった朝のラジオ体操ですが、今では常に100名を越す方々が参加され、朝の光と風の中でラジオの音に合わせて手足を動かし、今日一日の出発点として心身ともにメリハリを付ける良い時間となっています。また、参加者の中には「朝の挨拶、顔合わせで今日も皆さんや地域と繋がっていることを実感します」と良いコミュニケーションの場とされておられる方もいます。

都合の良い日に気軽に参加されてみてはいかがでしょうか。

文化の杜公園ラジオ体操同好会 星野 晃

